

# 山梨県ならではの「共生社会」の実現に向けて

「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」がスタートしました

山梨県多様性社会・人材活躍推進局  
男女共同参画・外国人活躍推進課

主任 深沢 健

## 山梨県で実現を目指す「共生社会」とは

山梨県では、県民一人ひとりが自ら選んだ道に、躊躇なくチャレンジすることができる社会づくりを進めています。そのとき、自分の力だけではどうにもならないような様々な外的要因により、自らの選択を諦めたり、選択肢を狭めてしまうことはあってはいけません。そのような中、多様な価値観や文化、考え方、属性に対してオープンであり、様々な人々が活発に交流することができれば多くの選択肢を持つことができると考えています。そこで現在、山梨県では、「共生社会」の実現」を合言葉に、多様性あふれる社会の構築にチャレンジしています。

「共生社会」とは、年齢・性別・国籍・障害や疾病の有無、家庭の事情、業種、立場等にかかわらず、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にして、共に支え合い、誰もがその個性や能力を発揮して、自分らしく生き生きと活躍していける社会のことです。山梨県では、令和5年10月に策定した山梨県総合計画において、「共生社会化の推進」を一つの大きな柱に据えており、これから全国に先駆けて「共生社会」をキーワードにした取り組みを強力に展開することとしております。

## やまなし多様性を認め合う共生社会づくり憲章

共生社会を実現するためには、まず、多様性を理解し、認め合うことができる土台を構築する必要があります。しかしながら、様々な属性の枠を超越し、その地域全ての方々の参画を目指す共生社会づくりの取り組みは、これまで他の地域においても先進事例がありません。そこで、県では、県民一人ひとりが「共生社会」を我が事として捉えることができ、行動や活動をする際の規範となる「やまなし多様性を認め合う共生社会づくり憲章」を令和6年3月に制定しました。

憲章づくりに当たっては、有識者や実務者からなる「やまなし共生社会推進懇話会」を設置し議論を進めました。議論では、「他者の意見や考え方に興味・関心を示すこと」「違いを愉しむこと」「ゆるやかに、そして、しなやかにつながること」など、山梨県ならではの共生社会の実現に向けた心構えや在り方について、様々な意見をいただきました。

こうして出来上がった憲章は、共生社会の実現に向けた県民運動を展開する際の、山梨県に關係する全てのステークホルダーの皆さまの拠り所と考えています。

山梨県は誰もが「多様性」を認め合うことができる「共生社会」の実現を目指しています。  
 ※ 共生社会をともに目指す仲間「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」の構築をスタートします。

【やまなし共生社会推進プレイヤーズ】とは？

- ① 年齢・性別・国籍・業種・立場など関係なく「誰でも」参加できます。
- ② 「個人」としても、「団体」としても登録できます。
- ③ 「やまなし多様性を認め合う共生社会づくり憲章」に基づいて行動することを宣言し、共生社会の実現に向けた取り組みを進めます。

【やまなし共生社会推進プレイヤーズ】への参加方法

「やまなし多様性を認め合う共生社会づくり憲章」を理解する → 登録サイトで、「共生社会」実現に向けた取り組みを進めることを宣言 → 山梨県から、「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」の証明書を送付 → 共生社会実現に向けた行動を開始（セミナーイベントへの参加など）

「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」への参加はこちらから  
<https://www.pref.yamanashi.jp/danjo-kyoseisai/kyoseisai/players.html>

what's 共生社会？  
 年齢・性別・国籍・業種・立場など関係なく、主で自分がアウトに居る人々が生き生きと暮らすことができる社会に実現することができると期待されています。

山梨県 共生社会 プレイヤーズ 検索

山梨県の取り組みはこちら

【問い合わせ先】  
 山梨県 多様性社会・人材活躍推進局 男女共同参画・外国人活躍推進課  
 TEL : 055-223-1358 FAX : 055-223-1320 mail : danjo-gaikoku@pref.yamanashi.lg.jp

やまなし多様性を認め合う共生社会づくり憲章  
 ~豊かさあふれる山梨を目指して~

私たちはここ山梨で、だれもが個人として尊重され、お互いに支え合い、安心して個性と能力を発揮し、自己実現できる共生社会の構築を目指します。

そして、その構築には山梨に集う全ての人、一人ひとりがお互いを尊重し、相手の考えや能力を理解することが極めて大切なことから、次をよりどころとして、その第一歩を踏み出します。

興味・関心を示します  
 積極的に対話します  
 自分とは違う考えや能力を愉しみます  
 違いから学びます  
 相手を思いやる心を育てます  
 ゆるやかに、そしてしなやかにつながります

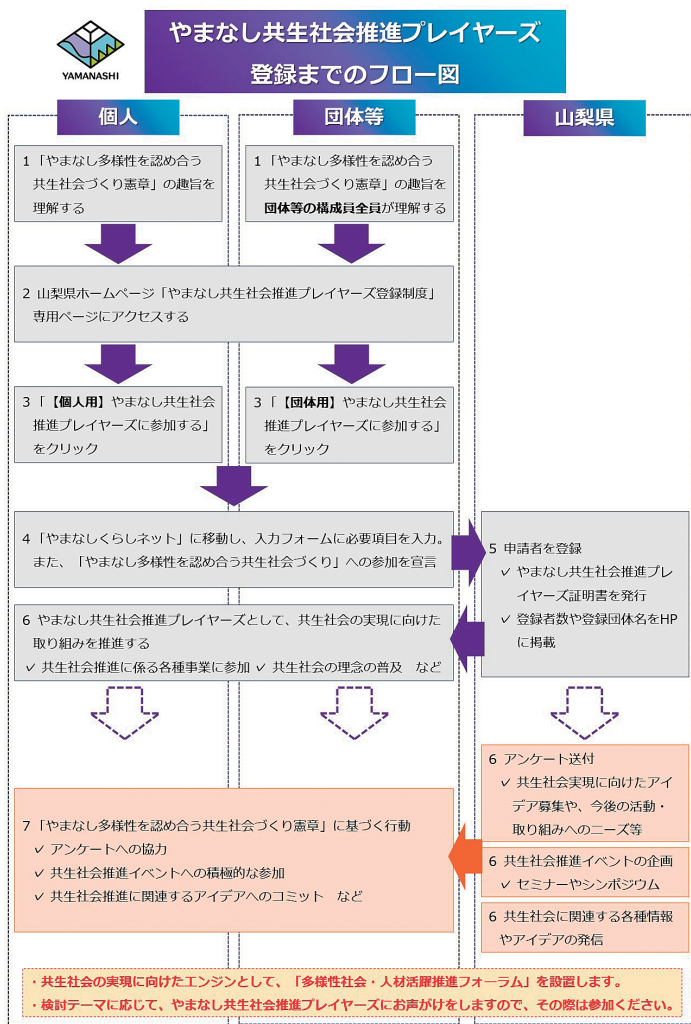
# やまなし共生社会推進プレイヤーズ

そしてこの度、県民運動の本格化に向けた推進母体として、共生社会の実現をともに目指す仲間「やまなし共生社会推進プレイヤーズ（以下、プレイヤーズ）」の募集を、令和6年7月7日からスタートしました。

## 「やまなし共生社会推進プレイヤーズとは？」

- ☑ 「多様性を認め合う社会づくり」への参画を宣言する
- ☑ 個人または団体として登録できる
- ☑ 年齢・性別・国籍・業種・立場など関係なく、山梨県に關係する全ての方々を対象となる
- ☑ プレイヤーズ証明書を発行される

このプレイヤーズ同士が「つながり」を持ち、対話による共生社会実現に向けた好循環が構築できるよう、定期的なセミナーやシンポジウムなどを開催することとしています。そしてプレイヤーズ同士の対話からは、共生社会の実現に向けての様々なアイデアが生まれてくることを想定しています。今後、このアイデアや障壁の解消に、プレイヤーズが主体的かつ積極的に関わる仕組みを皆で模索しながら、共生社会の実現を力強く進めていきます。（県民運動への展開）



## やまなし共生社会推進啓発動画



## 山梨県共生社会公式TikTok



「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」に参加 ⇒



## 今後の展開

同質性が強い社会においては、意識や発想が同一であるため、問題への気付きが起きにくく、また、その問題への解決策が類似的になります。一方、多様な属性が集まる場では、多角的な視点・発想があるので、出ているアイデアや意見は多彩で多様な内容となります。多様な人々を、この「共生社会」の枠組みの中に巻き込み、対話することは、これまで気付くことができなかった問題やアイデアに気付けるチャンスにつながります。

是非、今回スタートした「やまなし共生社会推進プレイヤーズ」の枠組みに、多くの皆さまに参加をお願いします。

男女の違いはもとより、LGBTQや障害者、高齢者、外国人などの様々な人々が交わることで、多様性理解の好循環を創出し、山梨県ならではの「共生社会」を実現していく、その一大ムーブメントを、皆さまとともに巻き起こしていきたいと思えます。